

全ての『施設』を快適に、
全ての『人』に喜びを。

2026年3月期 第2四半期（中間期） 個人投資家向け会社説明会資料

2025年12月5日

証券コード 9780

株式会社ハルマビステム



<https://www.bstem.co.jp/>

1. 会社概要

2. 2026年3月期 中間期 決算概要

3. 長期ビジョン2026-2035について

4. 企業価値向上に向けた取り組みについて

5. 株主還元に対する考え方について

6. S D G s への取り組み・その他参考資料

1. 会社概要

社 名	株式会社ハリマビステム (HARIMA B.STEM CORPORATION)
-----	--

設 立	1961年10月6日
-----	------------

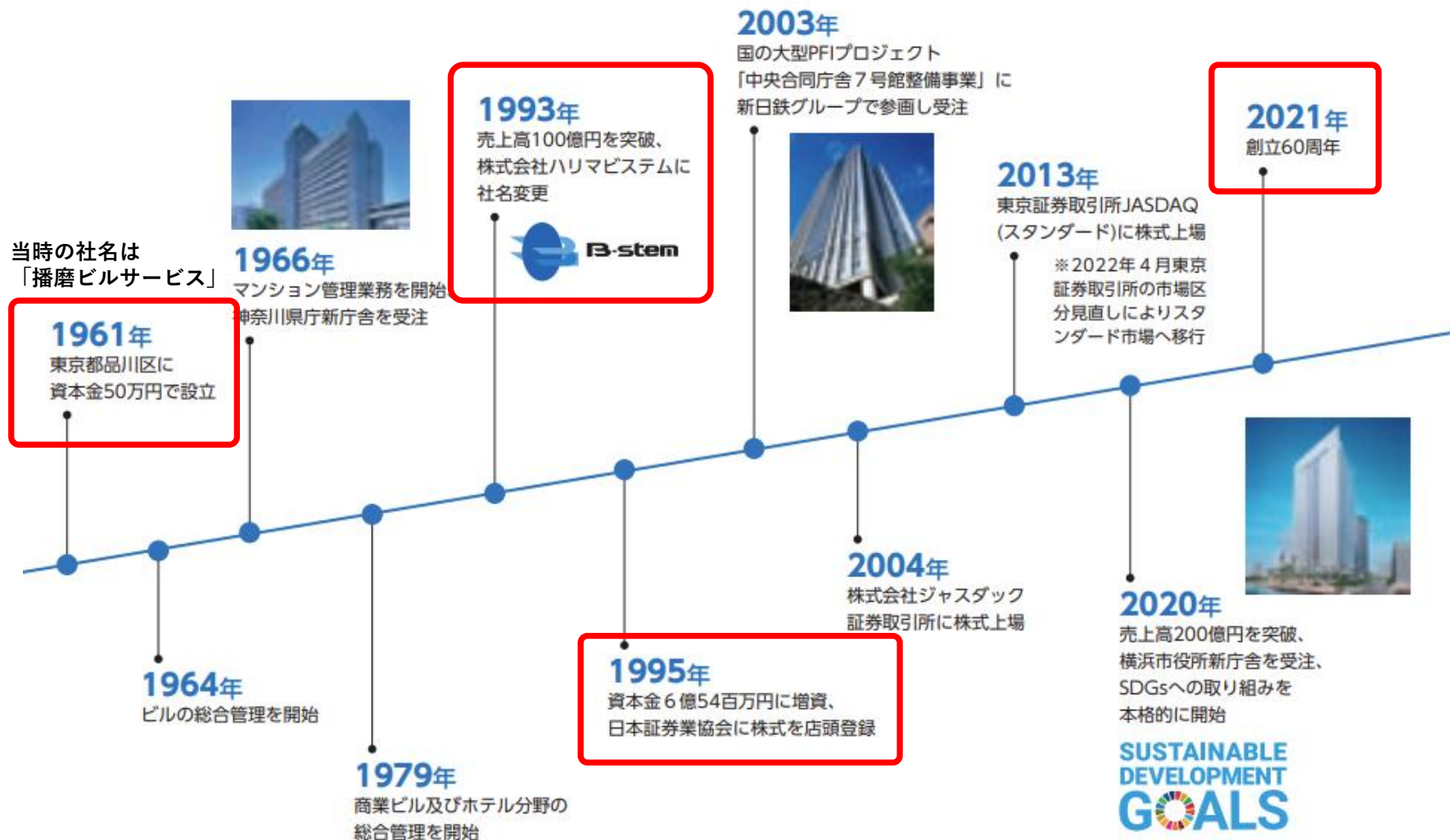
資本金	6億5,446万円
-----	-----------

年間売上高	280億円 (2025年3月期 連結)
-------	---------------------

従業員数	4,438名 (パートタイマー含む、2025年9月現在)
------	------------------------------

本 社	横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー16F
-----	------------------------------------

1. 会社概要 ～当社の歴史～





Building
Systematic
Total
Efficient
Management

Building（建物）・Be（存在する）・Best（最善）の頭文字「B」と、
幹・軸を意味する「STEM」を組み合わせた造語で、

【B-stemに込められた二つの意味】

1. 当社の業務がビルの快適環境を創造していくうえで重要な根幹となっていること
2. ビルについてのシステマチックで総合的かつ効率のよい管理・運営を提供すること

1. 会社概要 ～ハリマビステムグループの経営理念～

全ての『施設』を快適に、全ての『人』に喜びを。

私たちは建物管理会社として、進化し続けます。
安心・安全・快適な施設環境づくりで社会に貢献します。
ハリマビステムグループが目指す姿、
それは、「ハリマで良かった！」と評価される未来です。

経営理念
(会社の存在意義)

長期ビジョン

**周囲から『ハリマで良かった！』
が聞こえてくる未来**

ビジョン
(目指すべき姿)

中期ビジョン

**エンゲージメントを高め、共通の目標に向かって
常に前向きな挑戦を続ける**

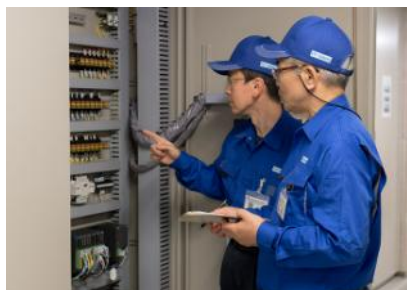
基本方針
(ハリマ人としての行動基準)

- ・お客さまの要望に耳をかたむけよう
- ・人を大切にしともに成長しよう
- ・新しいことに挑戦しよう

経営理念 全ての『施設』を快適に、全ての『人』に喜びを。

清掃

建物を綺麗に



設備管理
保守
健康診断
を行う



工事 建物の寿命を延ばす



警備

利用者の
安全を守る



1. 会社概要 ～ハリマビステムの事業～

総合ビルメンテナンス：首都圏を中心にグループ全体で**2,500棟以上**の施設管理を受託

不動産会社、J-REIT、一般事業法人の他、国・地方公共団体、学校法人、医療法人など幅広いお客様からのオフィスビル、マンション、商業施設、物流施設、工場、学校、病院、美術館など様々な用途のご要望に**ワンストップで対応**しています。

《当社の提供サービス》

ビルの総合管理

主要三業務（清掃・設備・警備）に加え、建物に関わる様々なサービスを長年培ってきた豊富な経験・ノウハウを活かし、高品質で提供しています。

PPP/PFI事業 (官民連携事業)

維持管理・運營業務を、責任のある立場で担当することによって、公共事業の一翼を担いながら、お客様とのパートナーシップを通して、持続可能な社会を目指しています。

環境 ソリューション事業

細菌・ウイルスによる空気感染・飛沫感染の蔓延防止といった「最適な空気環境」の提案や、経済性・安全性を追求した「省資源・省エネルギー」等に取り組んでいます。

《グループ会社（ハリマライフサポート）へ移管》

マンションの 総合管理

総合管理業務、管理組合の運営補助業務など、様々なお客様のニーズに対応し、きめ細やかさを大切に管理運営にあたっています。

オフィスビル



PPP/PFI物件



日産スタジアム

※2024.10.27の解散総選挙後、
議員会館原状回復作業を実施！

庁舎関連施設

衆議院議員会館※
中央合同庁舎第7号館
よこはま新港合同庁舎
千葉県警察本部

文化教育施設

葛西臨海水族園
(2028年～予定)

スポーツ施設・その他

日産スタジアム
大さん橋

など

1. 会社概要 ～代表物件ご紹介～

マンション

(株)ハリマライフサポートへ移管



ダイアパレス
ワンダースケープ

教育施設



桜美林学園



慶應義塾大学
矢上キャンパス

ホテル



アパホテル&リゾート
〈東京ベイ幕張〉

商業施設



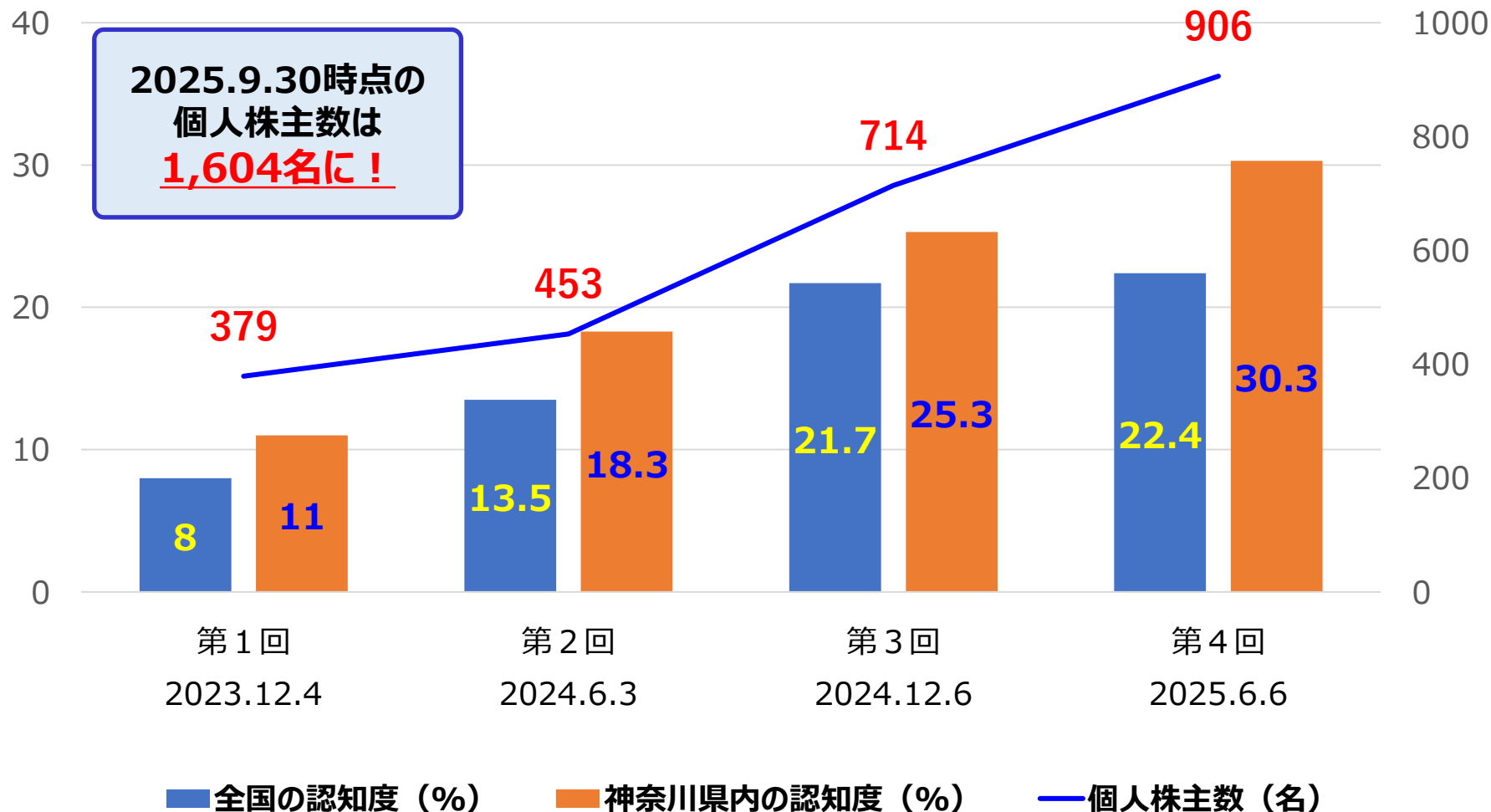
横浜赤レンガ倉庫



Kアリーナ横浜

1. 会社概要 ～ハリマビステムの立ち位置～

当社認知度と個人株主数の推移



1. 会社概要

2. 2026年3月期 中間期 決算概要

3. 長期ビジョン2026-2035について

4. 企業価値向上に向けた取り組みについて

5. 株主還元に対する考え方について

6. S D G s への取り組み・その他参考資料

2. 2026年3月期 中間決算概要

■ 連結損益計算書（対計画比）

（単位：百万円）

	2024 中間実績	2025 中間実績	前年 増減	2025 計画 (通年)	達成率
売上高	13,375	14,419	+1,044	29,500	48.9%
営業利益	526	541	+14	1,400	38.7%
経常利益	572	584	+11	1,450	40.3%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	404	401	▲ 2	950	42.3%

■ 中計指標

（単位：百万円）

	2025 中間累計実績	中期経営計画 (3ヶ年累計)
人財投資額	1,220	1,400

中計最終年度計画達成 に向け注力中

主な増収要因

- 前年度受注の新規案件
本格稼働による利益確保
- 既存顧客への契約更改
活動による採算改善
- グループ会社の売上貢献

更なる収益力向上に向けて

- 新規物件の積極的受注
- 契約更改活動の継続
(既存契約に係る提案活動)
- 臨時作業受注の拡大
- グループ間シナジーの拡大
- DX活用等によるコスト削減

2. 2026年3月期 中間決算概要

■ 連結損益計算書（対計画比）

（単位：百万円）

	2024 中間実績	2025 中間実績	前年 増減	2025 計画 (通年)	達成率
売上高	13,375	14,419	+1,044	29,500	48.9%
営業利益	526	541	+14	1,400	38.7%
経常利益	572	584	+11	1,450	40.3%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	404	401	▲ 2	950	42.3%

■ 中計指標

（単位：百万円）

	2025 中間累計実績	中期経営計画 (3ヶ年累計)
人財投資額	1,220	1,400

中計最終年度計画達成 に向け注力中

主な増収要因

- 前年度受注の新規案件
本格稼働による利益確保
- 既存顧客への契約更改
活動による採算改善
- グループ会社の売上貢献

更なる収益力向上に向けて

- 新規物件の積極的受注
- 契約更改活動の継続
(既存契約に係る提案活動)
- 臨時作業受注の拡大
- グループ間シナジーの拡大
- DX活用等によるコスト削減

2. 2026年3月期 中間決算概要

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2024期末	2025中間期末	期末増減
総資産	14,791	16,518	+1,727
固定資産	5,323	6,437	+1,113
うち無形固定資産	263	1,172	+908
負債	5,596	6,958	+1,362
純資産	9,194	9,559	+365

(株)アイワサービスのグループ化

(株)武蔵野通信のグループ化

C B・ワラントの発行

- ・ (無形固定資産) のれん +779
- ・ (無形固定資産) のれん +144
- ・ (負債) 転換社債型新株予約権付社債 +1,004
- ・ (純資産) 新株予約権 +4

**長期ビジョン2026-2035を見据え
グループ力強化、更なる企業価値向上を推進！**

2. 2026年3月期 中間決算概要

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2024中間実績	2025中間実績	前年増減
営業活動	318	580	+262
投資活動	▲251	▲1,226	▲975
財務活動	▲78	931	+1,009
現金及び現金同等物増減額	▲7	285	+293
現金及び現金同等物期首残高	3,614	4,197	+582
現金及び現金同等物期末残高	3,607	4,483	+875

投資活動

【前期】

2024.4.2 (株)TECサービスのグループ化

→成長が見込まれる空調設備工事の内製化によるグループ収益力向上

【当期】

2025.4.1

(株)アイワサービス（関西エリアの病院清掃）のグループ化

→事業エリア拡大

2025.8.1(株)武蔵野通信のグループ化

→成長が見込まれる電気通信工事の内製化によるグループ収益力向上

財務活動

【当期】

・転換社債型新株予約権付社債
及び新株予約権の発行

2. 2026年3月期 中間決算概要（単体決算）

■ 損益計算書

（単位：百万円）

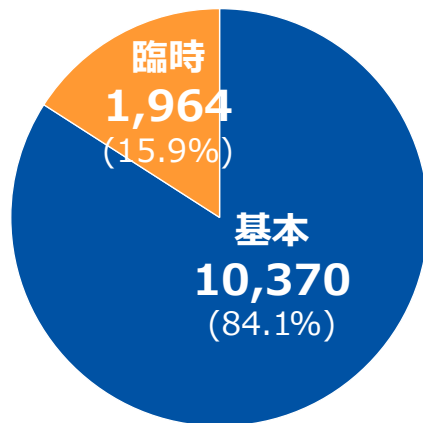
	2024 中間実績	2025 中間実績	前年増減	2025計画 (通年)	達成率
売上高	11,698	12,334	+636	25,500	48.4%
営業利益	408	400	▲7	1,300	30.8%
経常利益	432	414	▲17	1,330	31.2%
当期純利益	311	256	▲55	915	28.0%

■ 貸借対照表

（単位：百万円）

	2024期末	2025中間期末	期末増減
総資産	13,978	15,368	+1,390
固定資産	6,531	8,302	+1,771
うち投資その他の資産	4,504	6,275	+1,770
負債	5,466	6,632	+1,166
純資産	8,511	8,736	+224

■ 売上高 12,334（百万円）

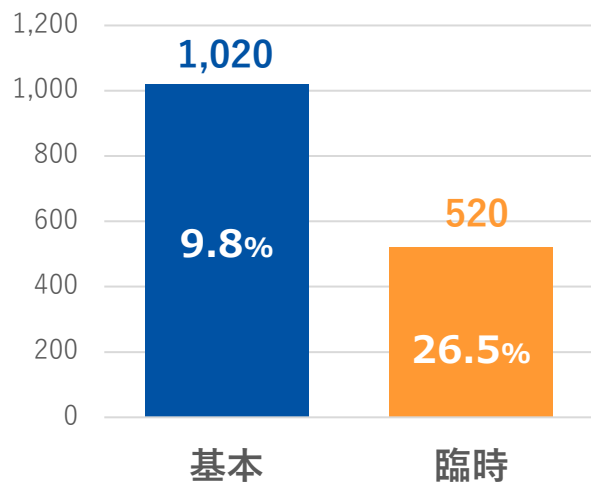


基本作業

基本契約に基づく年間定期作業

今後予想される最低賃金の更なる上昇や資機材価格の高騰に備え、**新規契約の獲得**や**契約更改の推進**により収益力の確保に努めています。

■ 売上総利益（百万円）・売上総利益率（%）



臨時作業

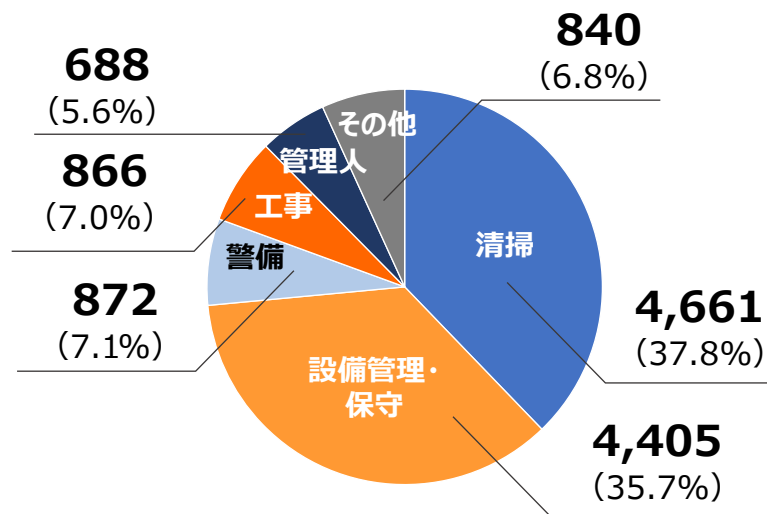
スポット契約に基づく臨時工事など

施設総合管理の受注推進により、大規模修繕工事や入居工事、原状回復工事などの**臨時作業の拡大**を図っています。

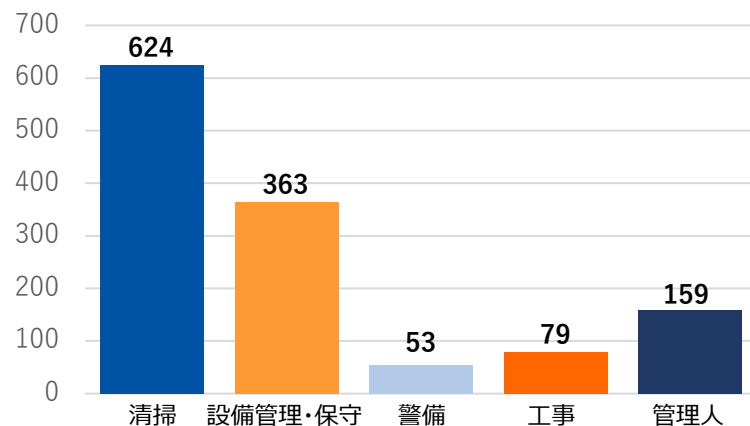
また、**お客様のニーズにマッチした提案**を積極的に推進し、**建物のライフサイクルコストの最適化**を図りながら、更なる収益力向上に努めています。

2. 2026年3月期 中間決算概要 業務別実績（ハリマ単体）

■ 売上高 12,334（百万円）



■ 売上総利益（百万円）



清掃

当社の 安定的収益基盤

今後の最低賃金上昇などに備え、**契約更改を推進**することで、収益力の維持・向上に努めています。

管理人

設備管理・保守

当社の 成長ドライバー

外注作業の自営化・内製化など「**現場力**」の強化を通じて、更なる収益力向上に努めています。

工事

警備

ロボット・AIをはじめとするDX推進により、収益力向上に努めています

1. 会社概要

2. 2026年3月期 中間期 決算概要

3. 長期ビジョン2026-2035について

4. 企業価値向上に向けた取り組みについて

5. 株主還元に対する考え方について

6. S D G s への取り組み・その他参考資料



「周囲から『ハリマで良かった！』が聞こえてくる未来」の 実現に向けたロードマップ

挑戦領域

挑戦する文化を醸成し、イノベーションを起こす

- 事業エリア拡大
- 新規事業開拓
- 海外事業展開
- 積極的なM&Aの実施

1

グループ成長戦略

各社のシナジーを高め
グループ力を向上させる

- ・業種拡大によるグループ力強化
- ・人財交流による技術力向上

2

企業価値向上戦略

同業他社との違いを
生み出す仕組みづくり

- ・設備部門強化
- ・環境ソリューション事業強化
- ・顧客との強固な関係性

3

人的資本戦略

人財確保・育成なくして
会社の成長なし

- ・外国人雇用
- ・ロボット・AI活用
- ・育成制度確立
- ・エンゲージメント向上

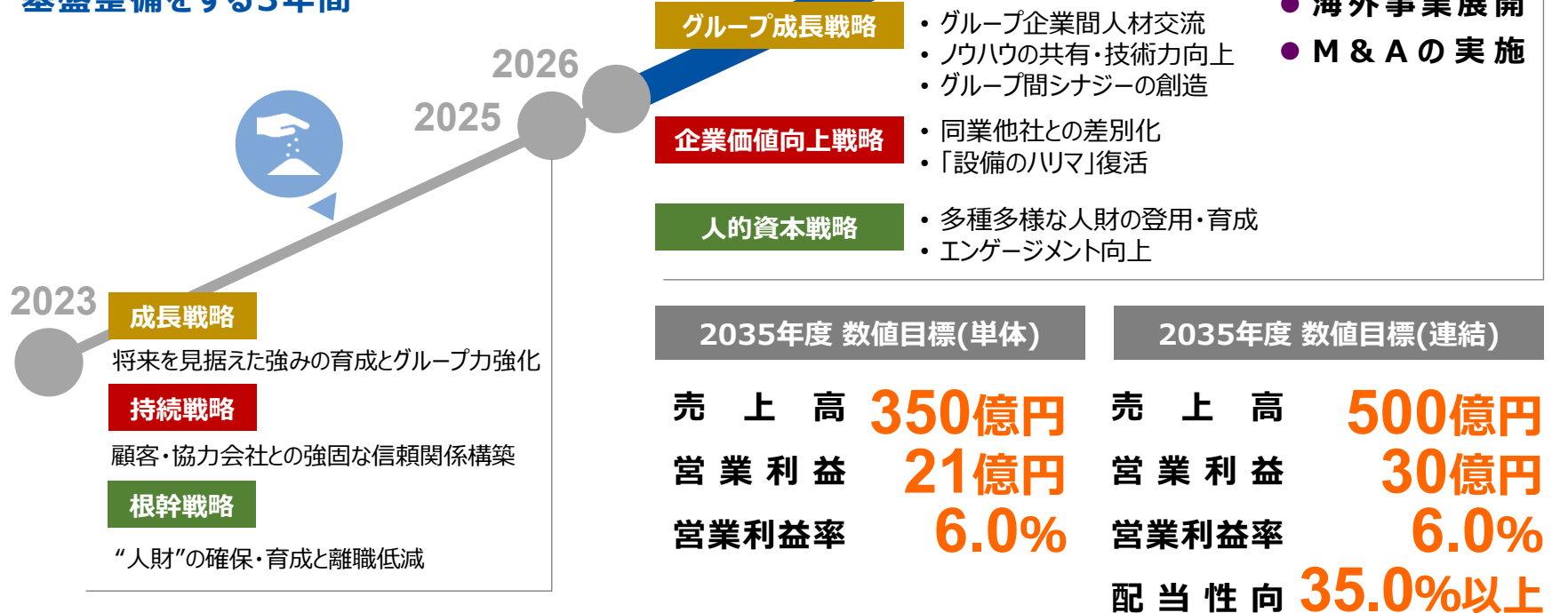
3. 長期ビジョン2026-2035について

長期ビジョン 2026-2035

「周囲から『ハリマで良かった！』が聞こえてくる未来」の
実現に向けたロードマップ

中期経営計画 2023-2025

次のステージにステップアップするための
基盤整備をする3年間



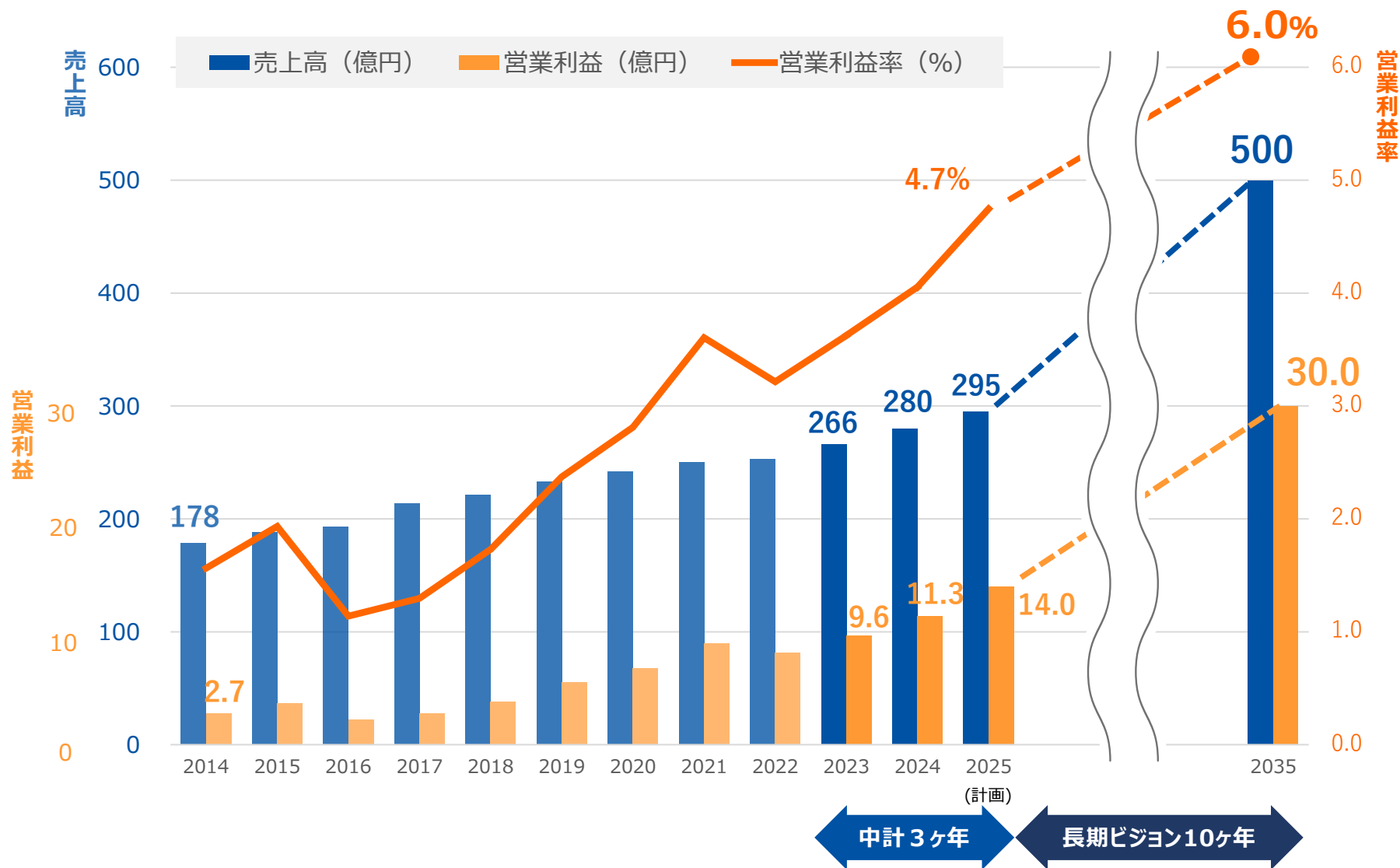
3. 長期ビジョン2026-2035について

【2025年度～2035年度にかけて】

売上高は1.4倍の拡大を、営業利益は1.6倍の拡大を目指します。

		2024年度 実績	中計最終年度 2025年度 計画	2024年度 実績比	長期ビジョン 最終年度 2035年度 計画	(単位：百万円) 2025年度 計画比
単体	売上高	24,623	25,500	+876	35,000	+9,500
	営業利益	929	1,300	+370	2,100	+800
	営業利益率	3.8%	5.1%	+1.3ポイント	6.0%	+0.9ポイント
連結	売上高	28,025	29,500	+1,474	50,000	+20,500
	営業利益	1,136	1,400	+263	3,000	+1,600
	営業利益率	4.1%	4.7%	+0.6ポイント	6.0%	+1.3ポイント
配当性向		27.5%	28.9%	+1.4ポイント	35.0%以上	+6.1ポイント以上

3. 長期ビジョン2026-2035について



3. 長期ビジョン2026-2035について

株式会社ハリマライフサポート

ハリマシステムグループの事業再編により
マンション管理事業を集約し
『株式会社ハリマライフサポート』が誕生！



管理戸数は約5,700戸/安心の管理実績/ISO27001取得
区分所有ビルの管理組合運営もお任せください！

2025年4月1日
新 設

グループ成長戦略の推進

【(株)ハリマライフサポートの新設】

- ・2025.4.1付でグループ内事業再編実施
→当社のマンション管理事業をグループ会社
「エヌケー建物管理(株)」へ承継
- ・当社はエヌケー建物管理(株)から
ビルメンテナンス事業を承継
- ・エヌケー建物管理(株)は同日付で
「(株)ハリマライフサポート」へ商号変更

3. 長期ビジョン2026-2035について



アイワサービス参入で広がる可能性

1. アイワサービスの実績と技術力を活かし
ハリマビステムグループの総合力と融合することで
更なる**ベストプラクティス**を追求できるようになります。
2. **関西エリアでの業務拡大**が加速し地域市場での
競争力が一層強化される一手となることが期待されます。
3. **病院清掃に関する専門的なノウハウ**をグループ全体で共有し
サービス品質の向上と作業効率化を目指していきます。

グループ成長戦略の推進

【(株)アイワサービスのグループ化】

企業理念「清掃で快適を創造する」

- ・高品質なサービスの提供
- ・病院清掃という特殊分野のノウハウ
- ・50年に渡り築いた顧客からの厚い信頼
- ・グループ間シナジーの向上
- ・関西エリアの事業基盤強化

【(株)アイワサービス概要】

事業内容：病院清掃管理業務

所在地：大阪府枚方市

設立：1976.10.21

株式会社武蔵野通信

当社グループに新たに加わりました！



株式会社武蔵野通信は東京都内を拠点に電気工事や電気通信工事を主軸に「セキュリティ、省エネ(LED)を通じて、お客様に安心して豊かな暮らしを提案」という理念のもと、地域社会に貢献してまいりました。

この取り組みは当社が掲げる「2026-2035 グループ成長戦略」を推進する重要なステップとなります。

武蔵野通信の長年培ってきた経験やノウハウを活かし、当社グループ全体の成長を後押しするとともに、新たなグループ間のシナジーを生み出していくことを目指します。

これからも、お客様へ一層のサービス向上をお届けするべく、グループ全体の成長に努めてまいります。



株式会社武蔵野通信
代表取締役 降矢 直樹

株式会社ハリマビステム
代表取締役社長 免出 一郎

グループ成長戦略の推進

【(株)武蔵野通信のグループ化】

企業理念

「セキュリティ、省エネ（LED）を通じて、
お客様に安心して豊かな暮らしをご提案」

- ・電気通信工事という専門分野のノウハウ
- ・首都圏のサービス事業者として地域社会へ貢献
- ・外注作業の内製化
- ・グループ間シナジーの向上

【(株)武蔵野通信概要】

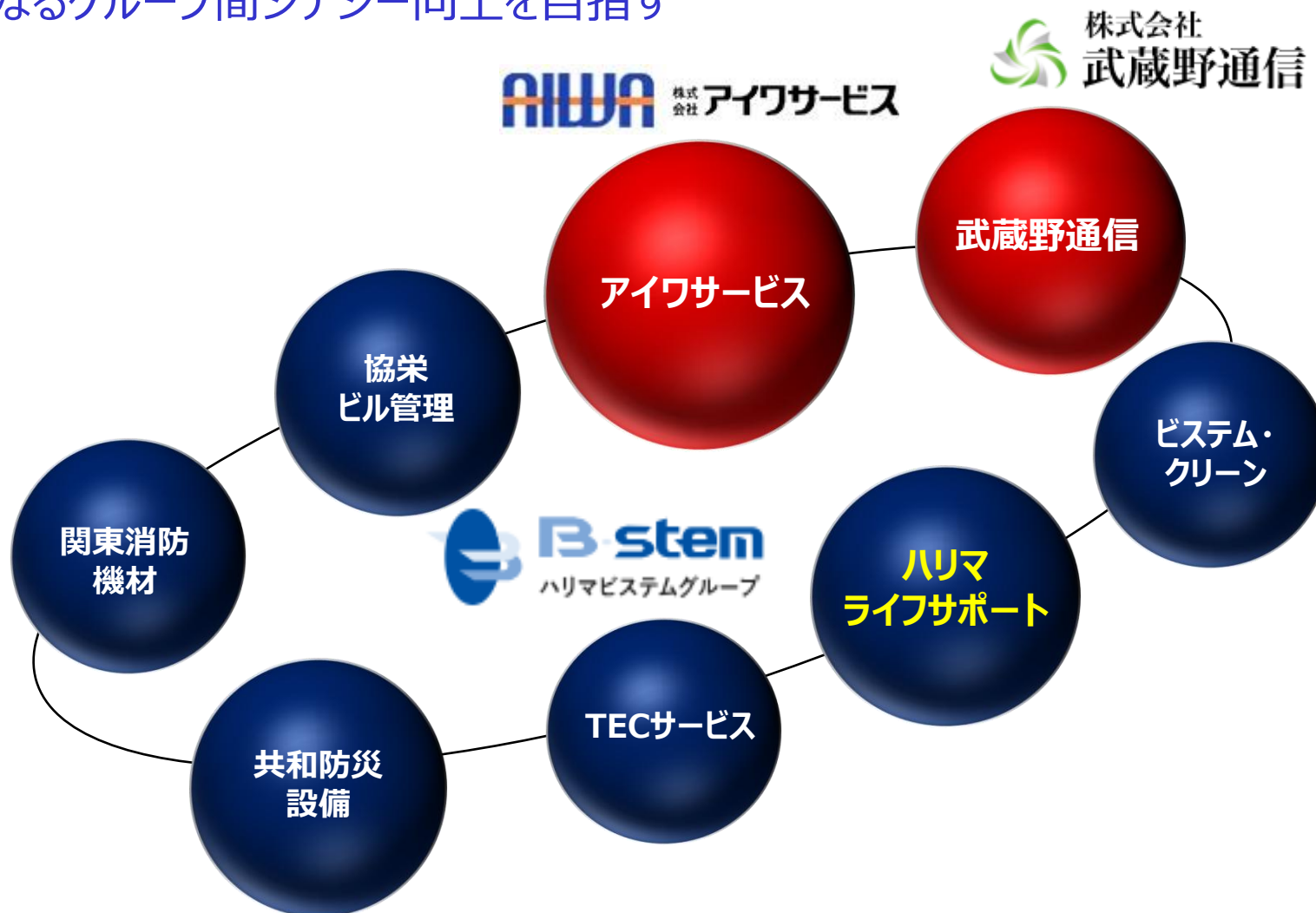
事業内容：電気通信工事業

所在地：東京都八王子市

設立：2006.8.1

3. 長期ビジョン2026-2035について

グループ会社 8 社とともに
更なるグループ間シナジー向上を目指す



1. 会社概要

2. 2026年3月期 中間期 決算概要

3. 長期ビジョン2026-2035について

4. 企業価値向上に向けた取り組みについて

5. 株主還元に対する考え方について

6. S D G s への取り組み・その他参考資料

4. 企業価値向上に向けた取り組みについて

足元のPBRの状況（2023年度及び2024年度）



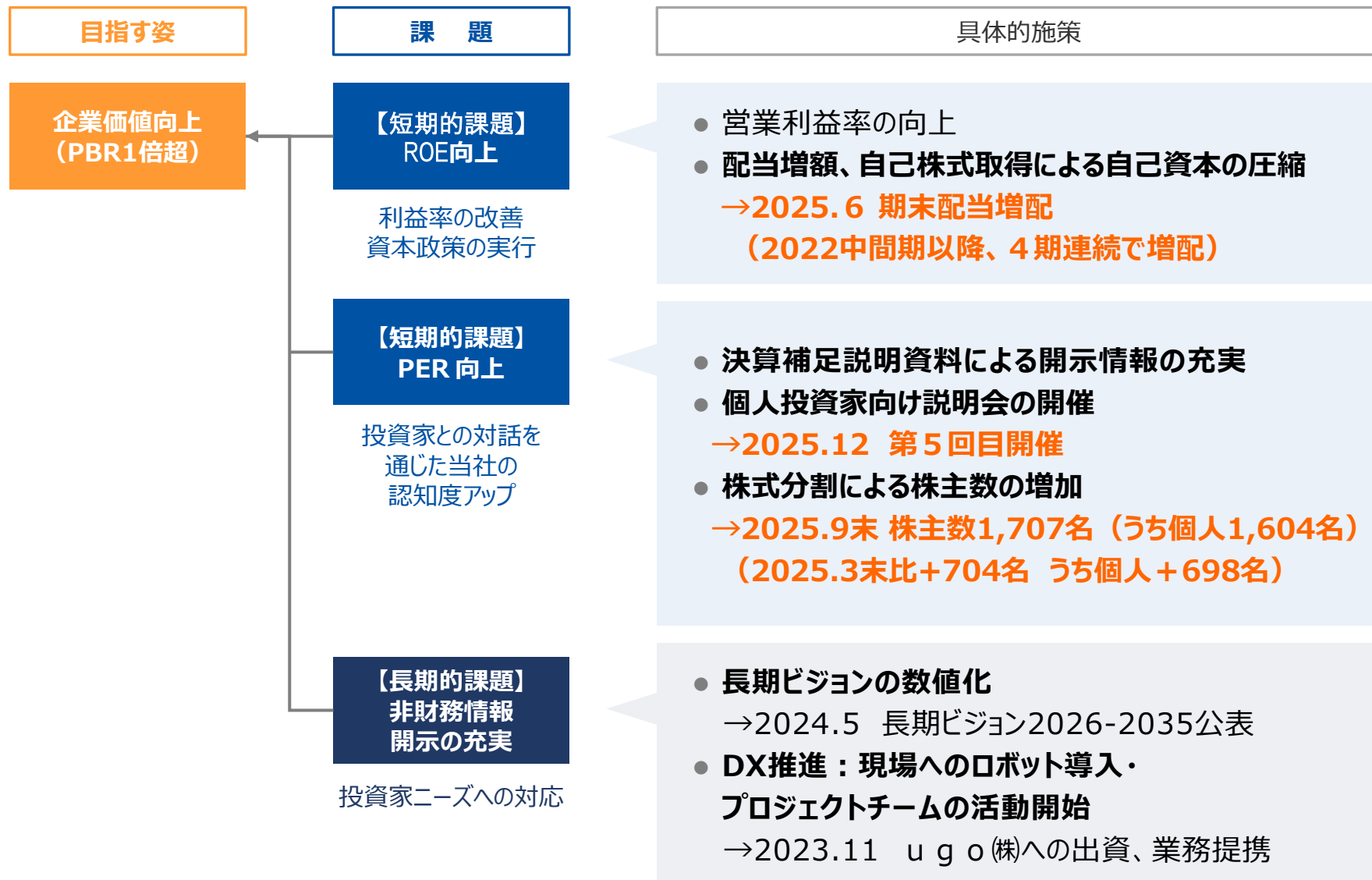
2023年度 約0.8倍 = 9.4% 約9.1倍

2024年度 約0.7倍 = 9.7% 約7.5倍

PBR 1 倍を達成する場合の株価：1,005円／株

→2025.9.30株価 863円／株から142円の上昇が必要

4. 企業価値向上に向けた取り組みについて



4. 企業価値向上に向けた取り組みについて

【横浜銀行グループの横浜キャピタル株式会社との事業提携】

長期ビジョン4施策（事業エリア拡大・新規事業開拓・海外事業展開・積極的なM & Aの実施）を確実に遂行するための高度な成長支援を目的としたもの。

【横浜キャピタル(株)の概要】

所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい3丁目1番1号
代表者	代表取締役社長 田邊 俊治
事業内容	組合財産の運用及び管理
資本金	3億円
設立年月日	1984年3月22日
大株主・持株比率	(株)横浜銀行 50% 浜銀ファイナンス(株) 39% (株)浜銀総合研究所 11%

4. 企業価値向上に向けた取り組みについて

事業提携期間：3年間（2025.6.2～2028.6.3）

（具体的な支援内容）

- ・収益性改善に関する施策推進支援
- ・臨時案件獲得や新規顧客獲得等の営業活動強化支援
- ・K P I 設計、組織見直し等の経営基盤強化支援
- ・長期ビジョン4施策を遂行するための資金調達
→2025.5.15 新株予約権付社債・新株予約権の発行決議

戦略経営コンサル大手のA.T.カーニー株式会社も参画！

横浜キャピタルとA.T.カーニーの豊富な経験・ノウハウに基づく支援により
更なる企業価値向上を目指す。

4. 企業価値向上に向けた取り組みについて

【新株予約権付社債（CB）・新株予約権（ワラント）発行による資金調達】 →横浜キャピタル(株)との事業提携とセットになったもの

名称	第1回新株予約権付社債 (以下「CB」)	第1回新株予約権 (以下「ワラント」)
割当日	2025年6月2日	
割当方法	「YB-1投資事業組合」を割当先とする第三者割当	
調達資金 (手取概算)	993百万円	495百万円
潜在株式数	1,443,200株	711,300株
転換・行使価額	1株当たり696円	
期間	5年（2025年6月2日～2030年6月3日）	
転換・行使制限 ※	・2025年6月3日～2025年12月2日までの半年間は、当社株価に関係なく転換・行使不可。 ・当社株価が転換・行使価額の119.83%相当額（834円）に達するまで転換・行使不可。	

※当該条項は、2025.5.15付プレスリリース「第三者割当により発行される第1回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」の以下に記載しております。

1. 募集の概要 – (9) その他 – (i) 及び (ii)

4. 企業価値向上に向けた取り組みについて

【C B・フロントにより調達した資金の使途内訳】

資金使途	金 額	支出予定時期
M & A 資金	6 9 3 百万円	2025年 6 月
自己株式取得資金	3 0 0 百万円	2025年 6 月～2028年 3 月
中長期的な成長のための資金	4 9 5 百万円	2025年12月～2030年12月

【M&A資金】

2025.4.1付でグループ化した(株)アイワサービスの取得費用に充当。
(当該取得費用14.6億円の約半分は2025.3末の自己資金から支出)

【自己株式取得】

株式持ち合い解消の動き、市場環境などを勘案の上、実施。

【中長期的な成長のための資金】

長期ビジョン 4 施策を遂行するための資金として充当する。

横浜キャピタルの当社成長支援状況

- ・当社の定例会議体への出席
- ・週 1 ～ 2 回、当社へ来訪の上、当社経営陣やマネジメント層との「**成長討議**」を実施

【成長討議の内容】

- ・収益改善活動体制の体系化
- ・事業部担当マネージャーの業務改革
- ・M&A推進や新規事業検討
- ・現中期経営計画の振り返りと次期中期経営計画策定

1. 会社概要

2. 2026年3月期 中間期 決算概要

3. 長期ビジョン2026-2035について

4. 企業価値向上に向けた取り組みについて

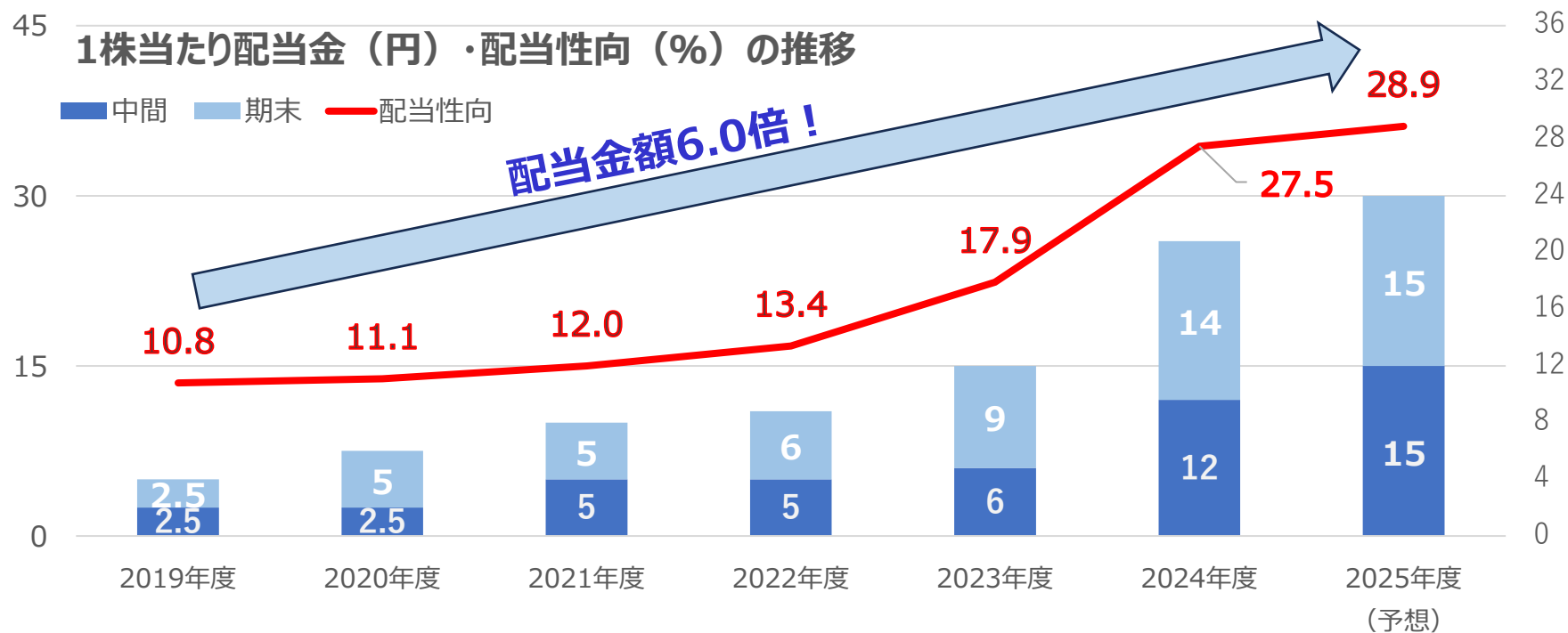
5. 株主還元に対する考え方について

6. S D G s への取り組み・その他参考資料

5. 株主還元に対する考え方について

- ・当社は、安定かつ継続した利益還元を実施予定。
- ・今後も、投資家の皆様からも「ハリマで良かった！」と評価される未来を目指します。

【長期ビジョン目標】2035年度配当性向 **35%以上**



（注）2024.4.1付で1株につき5株の株式分割を行っております。
これに伴い、2019年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して配当金額を算出しております。

1. 会社概要

2. 2026年3月期 中間期 決算概要

3. 長期ビジョン2026-2035について

4. 企業価値向上に向けた取り組みについて

5. 株主還元に対する考え方について

6. S D G s への取り組み・その他参考資料

環境ソリューション事業（省エネと環境改善）



【省エネ】 **空調熱源搬送ポンプの遠隔制御**による省エネ
→空調エネルギーの効率的な供給による節電
ポンプの電力消費量を**最大90%削減**

セントラル空調 省エネルギーシステム

BE-SYSTEM

【省エネ】 **駐車場換気ファンの運転制御**による省エネ
→一酸化炭素センサーを設置し電力消費量を
最大80%削減



【省エネ】 **LED照明の導入**による省エネ
→蛍光灯に比べて電力消費量を**最大70%削減**

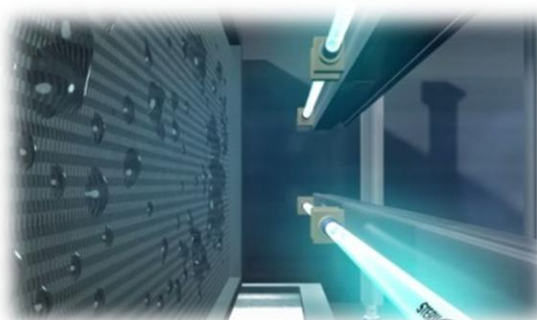
**蛍光灯の2027年問題・・・2027年末までに
すべての蛍光灯の製造・輸出入が規制される**



環境ソリューション事業（省エネと環境改善）



【環境改善】 空調機への**UVC殺菌灯設置**による環境改善
→カビやウィルスでお困りのお客様向け
空港の空調機へ導入実績有り



空 調 機 内 部



設置対象空調機

【環境改善】 **太陽光発電設備**による環境改善
→当社社員寮にも導入
過去に技術的な理由で設置を断念した
物件についても対応可能



99%再生材ゴミ袋「FUROSHIKI」導入によるCO₂削減



2025年度中間期：CO₂ 42t削減！

(2024年度実績 85t削減)

アルカリイオン電解水「ハルカリくん+ (プラス)」導入による環境保全

ご家庭用から業務用まで幅広い用途で利用可能！

ネット通販も展開中！！

<https://bstem-clean.net/>

X @halkali_kunさんをフォロー



強いアルカリイオンとウルトラファインパールの
相乗効果で頑固な汚れを徹底クリア！



【取扱容量】

- ・500ml
- ・2 L
- ・4 L
- ・10 L
- ・20 L

ロボット/DX導入推進プロジェクトチームの活動状況

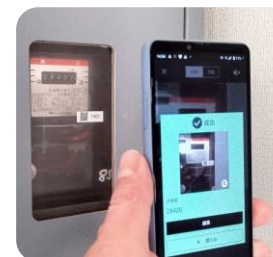
【清掃】【ロボット掃除機】活用によるクリーンスタッフの生産性向上

★約40台の多様な清掃ロボットを活用し、省力化/省人化による効率的な業務運営を推進。蓄積したロボット運用ノウハウを基に、お客様のニーズに応じた清掃体制と新たな提案も提供。



【設備】【AIクラウド】を活用し設備点検業務のDX化推進

★人手不足の解消や業務効率化、労働災害の軽減に対応するため、検針や報告、施設データの蓄積・運用をAIクラウドで一元管理。ペーパーレス化を含む包括的なDXを100施設以上で推進。



【その他】【ロボット/DXの新技术に対する取り組み



★最新のロボットやDX技術を活用し、高度な施設管理に向けた効果検証を継続的に実施。ドローンやAI防犯カメラ、受付・警備ロボットなど、多様な先進技術を対象に、運用効率や安全性の観点から実証を推進。



人財投資 ～技能実習生の積極活用～

国内の人手不足対策として技能実習生をはじめとした外国人材の活用を推進

合計 約15ヶ国 約430名

	技能実習生	約70名
ベトナム	特定技能資格者	約10名
	設備エンジニア	14名
フィリピン		



【2025年度の動き】

2025.5～

ベトナム国籍の技能実習7期生受け入れを開始

2025.8～

フィリピン国籍の設備エンジニア2期生受け入れを開始

2025.10～

インドネシア国籍の特定技能者を採用

(即戦力として国内転職者の採用も推進。ネパール・ミャンマー・フィリピン国籍等、累計7名入社)



**事業部門と連携し、柔軟な
採用体制構築を目指す！**

健康経営推進

～健康経営宣言～

当社は、「人を大切にしながら成長しよう」という基本方針のもと、従業員が安全に、そして心身ともに、健康で働ける環境をつくるため、健康づくりを推進し、**健康経営に取り組むことを宣言いたします。**

健康経営優良法人



健康経営優良法人

KENKO Investment for Health

大規模法人部門

2025.3.10
ハリマビステム認定



2025

健康経営優良法人

KENKO Investment for Health

中小規模法人部門

ネクストブライト1000


2025.3.10
ビステム・クリーン認定

現場の品質向上 ～『ハリナレ』～


「安全」・「品質」・「季節」にまつわる注意喚起を中心に『ハリナレ(※)』を管理施設のスタッフに向けて随時配信！

！ 転落事故・・・

高所からの転落事故について



マンホールの転落事故について



ハリナレ！
（※）マビステムナレッジレポート


！ リチウムイオン電池の発火に注意しましょう！

当社管理施設（事務所ビル）のゴミ置場にて火災（当社過失無し）が発生しましたので、火の用心を徹底してください。

【事故発生の経緯】

- 入居テナント様がゴミ袋をビルのゴミ庫に廃棄。そのままゴミ庫で作業を行っていたところ火災が発生。※人的被害は無し。

実際の火災現場



【事故発生のポイント】

- 所轄消防の見解としては【原因不明】ではあるが、テナント様が廃棄したゴミが原因であったことが濃厚であり、『リチウムイオン電池』『タバコの吸い殻』による出火が予想され、特に『リチウムイオン電池』からの出火の可能性が高いとのこと。

上記の通り、私たちの身近にある『リチウムイオン電池』は火災につながるリスクがありますので、次ページに『環境省』の注意喚起資料を掲載いたします。

また、今回のケースは物件担当者、エンジニアリング部のメンバーが迅速に連携し、火災被害を最小限に留め、お客様からも感謝のお言葉をいただいたとのことで、当社の組織力が奏功した事例でもありますね。



！ 感染症対策

コロナ・・・ インフル・・・

インフルエンザに注意しましょう！

避難所での感染防止対策

ノロウィルスに注意しましょう！



寺坂棚田保存に関する社会貢献活動



寺坂棚田（埼玉県秩父郡横瀬町）保存に関する活動を行っています。
地域の抱える高齢化や休耕田問題の軽減や、収穫物の一部の「こども食堂」への
寄付など、共同作業による従業員のコミュニケーション向上を図りながら、SDGsに
積極的に取り組んでいます。

～田起こしに始まり、田植え、稲刈りなどを行っています～



ビルに関わる様々なサービスを広範囲・高品質で提供します

1 提案力

多様なお客様ニーズに
寄り添って対応

- ・ **ISOに基づく高品質**
- ・ 法令を遵守した管理
- ・ 効率的なコスト

5 迅速な対応力

24時間稼働のコールセンター

- ・ **休日夜間のトラブル対応**
- ・ 対応内容の共有

2 コスト競争力

60年に渡るノウハウの積み上げ

- ・ **高品質と効率性の両立**
- ・ 多種多様な管理実績

4 横断的な連携体制

担当マネージャーによる
ワンストップサービスの提供

- ・ **お客様窓口の一本化**
- ・ 各専門部署のバックアップ

3 自社雇用による組織力

4,000人を超える自社雇用スタッフ

- ・ **お客様満足度向上**
- ・ 社員スキル向上

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報および合理的であると判断する
一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により
異なる可能性があります。

問い合わせ先

株式会社ハリマビステム

経営企画本部 IRグループ

TEL 045-224-3550(代)

ご清聴、ありがとうございました。